イイジマムシクイ

【県内生息地】トカラ列島（地域を定めず指定）
【種　　別】国指定天然記念物
【指定年月日】昭和 50 年６月 26 日

全長約 12cm のスズメより小さいウグイス科の鳥で，体上面は明るいオリーブ色，下面は白色をしている。眉斑は黄色を帯びた白色で細い。

灌木林に生息し，枝葉の間をせわしく動き回る。繁殖期には，「チュピ，チュピ，チュピ，チュイ，チュイ，チュイ」とさえずる。５月上旬から７月上旬にかけて，樹上２～３ m の枝に営巣する。

夏鳥として，伊豆諸島とトカラ列島に渡来する。トカラ列島では中之島，諏訪之瀬島で繁殖が確認されているが，口之島，悪石島でもその可能性がある。渡りの季節には，ほかの南西諸島や本州，九州などでも観察例がある。冬季にフィリピンで採集されたことがあるが，越冬地は不明である。